

NYマーケットレポート (2016年2月12日)

NY市場では、序盤に発表された米国の小売売上高、輸入物価指数がいずれも市場予想を上回る改善となったことを受けて、ドルが買われる動きとなった。その後は、やや上値の重い動きとなったが、原油価格が1バレル=2ドル以上上昇したことや、株価が上げ幅を拡大する動きとなったことを受けて、円を売る動きが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。

2016/2/12 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.17	113.02	111.68
EUR/JPY	126.63	127.65	126.39
GBP/JPY	163.54	163.56	161.69
AUD/JPY	79.50	80.54	79.31
EUR/USD	1.1291	1.1333	1.1290

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	112.87	112.09
EUR/JPY	127.24	126.54
GBP/JPY	164.07	162.50
AUD/JPY	80.17	79.45
EUR/USD	1.1299	1.1263

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	14952.61	-760.78
ハンセン指数	18319.58	-226.22
上海総合	休 場	
韓国総合指数	1835.28	-26.26
豪ASX200	4765.35	-55.73
インドSENSEX指数	22986.12	+34.29
シンガポールST指数	2539.95	+1.67

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5707.60	+170.63
仏CAC40	3995.06	+98.35
独DAX	8967.51	+214.64
ST欧州600	312.41	+8.83
西IBEX35指数	7920.80	+174.50
伊FTSE MIB指数	16514.87	+741.87
南ア 全株指数	48589.69	+1178.12

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.29	113.55	112.60
EUR/JPY	127.51	127.60	126.72
GBP/JPY	164.29	164.78	162.88
AUD/JPY	80.46	80.65	79.56
NZD/JPY	75.05	75.21	74.53
EUR/USD	1.1257	1.1278	1.1214
AUD/USD	0.7104	0.7113	0.7064

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	15973.84	+313.66
S&P500	1864.78	+35.70
NASDAQ	4337.51	+70.67
日経225 (CME)	15410	+215
🇨🇦 トロント総合	12381.24	+293.87
🇧🇷 ボルサ指数	42416.44	+57.18
🇧🇷 ボベスバ指数	39808.05	+489.74

2/15 経済指標スケジュール

08:50	【日本】4Q GDP
08:50	【日本】4Q GDPデフレーター
09:01	【英国】2月ライトムーブ住宅価格
09:30	【オーストラリア】1月新車販売台数
11:00	【ニュージーランド】1月非居住者国債保有率
11:00	【中国】1月貿易収支(時間不確定)
13:30	【日本】12月第三次産業活動指数
13:30	【日本】12月鉱工業生産
13:30	【日本】12月稼働率指数
14:00	【シンガポール】12月小売売上高
17:00	【トルコ】11月失業率
18:00	【ノルウェー】1月貿易収支
19:00	【欧州】12月貿易収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1239.40	-8.40
NY 原油	29.44	+3.23
CMEコーン	358.75	-1.50
CBOT 大豆	872.75	-0.75

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.71%	0.65%
3年債	0.89%	0.82%
5年債	1.19%	1.11%
7年債	1.49%	1.39%
10年債	1.74%	1.64%
30年債	2.59%	2.48%

2/15 主要会議・講演・その他予定

- ・米市場休場 (President's Day)

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 112.73 ユーロ/円 127.03 ユーロ/ドル 1.1269

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5631.69	+94.72	ダウ 先物ミニ	15748	+136
仏 CAC40	3943.27	+46.56	S&P 500 ミニ	1842.50	+18.00
独 DAX	8884.23	+131.36	NASDAQ 100 ミニ	3997.25	+36.00

(出所:SBILM)

22:00

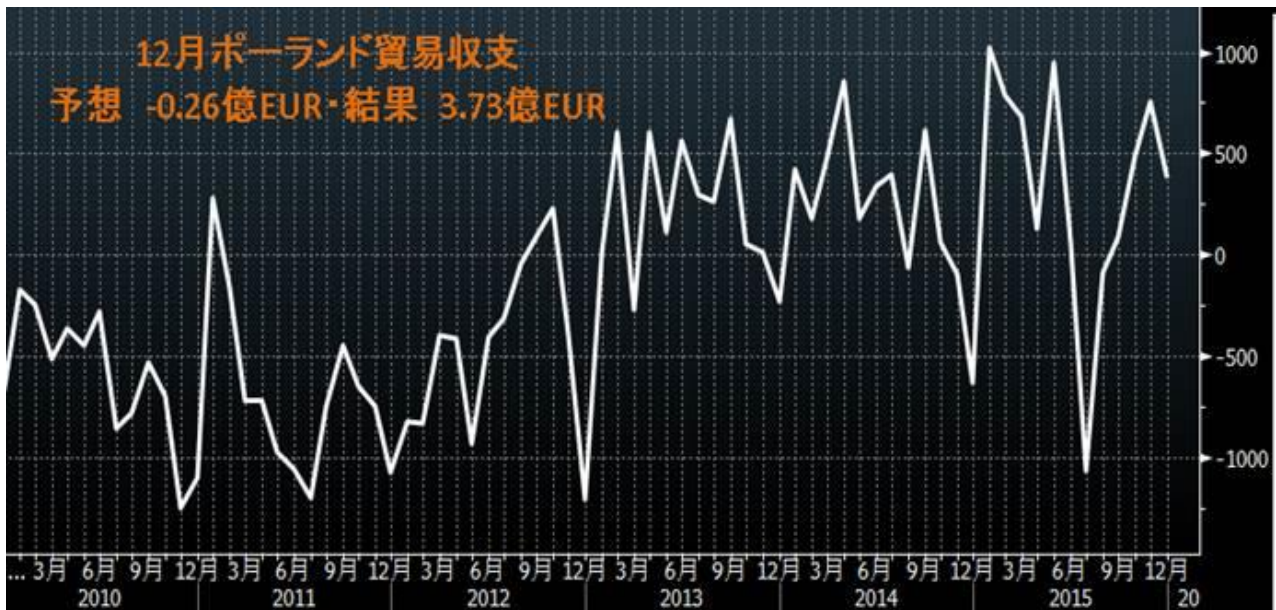
◀ 経済指標の結果 ▶

12月ポーランド経常収支 -4.10億EUR (予想 -3.43億EUR・前回 5.82億EUR)
前回発表の6.20億EURから5.82億EURに修正

12月ポーランド貿易収支 3.73億EUR (予想 -0.26億EUR・前回 7.17億EUR)
前回発表の7.56億EURから7.17億EURに修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月ポーランド消費者物価指数（前月比） -0.4%（予想 -0.2%・前回 -0.2%）

1月ポーランド消費者物価指数（前年比） -0.7%（予想 -0.5%・前回 -0.5%）



(出所：ブルームバーグ)

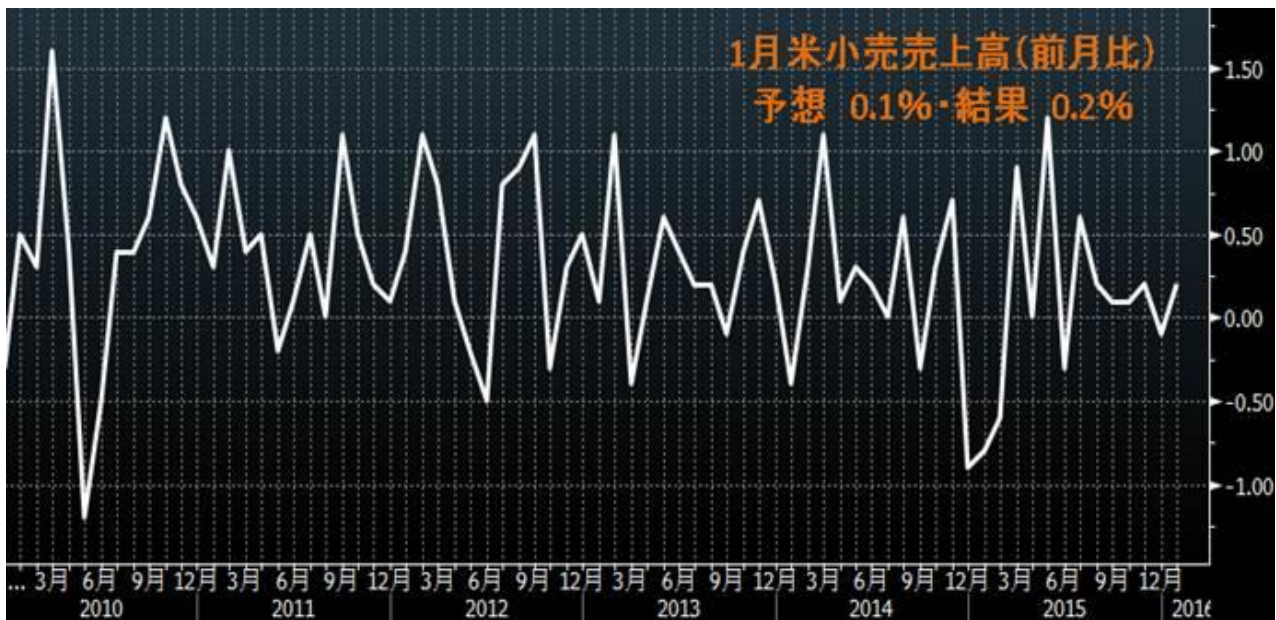


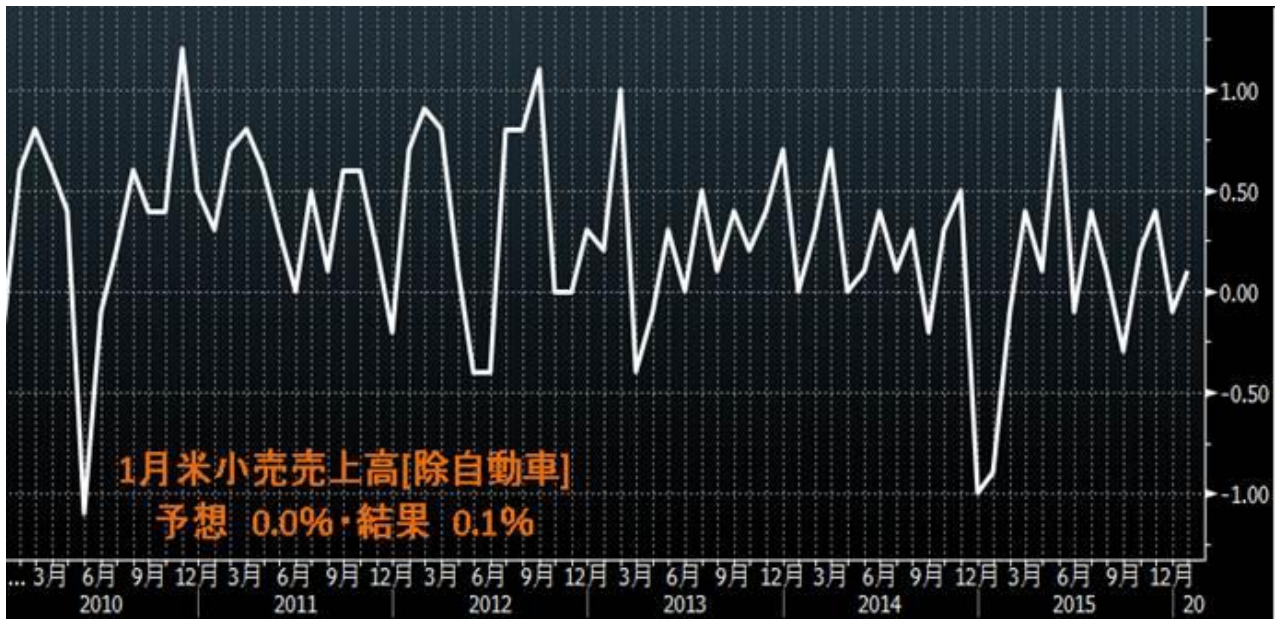
22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米小売売上高(前月比) 0.2% (予想 0.1%・前回 0.2%)
 前回発表の -0.1%から 0.2%に修正

1月米小売売上高[除自動車] 0.1% (予想 0.0%・前回 0.1%)
 前回発表の -0.1%から 0.1%に修正





(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月	前年同月
小売売上高	0.2	0.2	0.3	0.0	-0.1	0.0	1.4
除く自動車	0.1	0.1	0.3	0.1	-0.5	-0.1	1.0
自動車・部品	0.6	0.5	0.6	-0.3	1.4	0.3	6.9
建設資材等	0.6	1.4	0.6	1.0	-0.5	-1.1	5.0
食品・飲料	0.5	-0.3	0.8	-0.2	-0.3	0.4	2.0
総合小売店	0.8	-0.9	0.0	-0.5	0.4	0.4	0.9
大規模小売店	-0.8	0.2	-0.5	0.1	-1.1	0.0	-3.8
その他小売店	1.2	-1.0	2.0	-0.1	-2.8	0.7	2.1

(前月比%)

22:30

《 経済指標の結果 》

1月米輸入物価指数(前月比) -1.1% (予想 -1.5%・前回 -1.1%)
 前回発表の -1.2%から-1.1%に修正

1月米輸入物価指数(前年比) -6.2% (予想 -6.8%・前回 -8.1%)
 前回発表の -8.2%から-8.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ
 <<米輸出入物価>>

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全輸入	-1.1	-1.1	-0.6	-0.3	-1.1	-1.8
石油	-13.4	-9.2	-4.2	-0.2	-9.4	-13.6
非石油	-0.2	-0.4	-0.2	-0.4	-0.2	-0.4
食品・飲料等	0.6	-0.3	-0.2	-1.0	-0.7	0.3
資本財	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	-0.1
自動車・部品	0.2	-0.2	-0.1	-0.3	-0.1	-0.1
消費財	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.1	-0.1

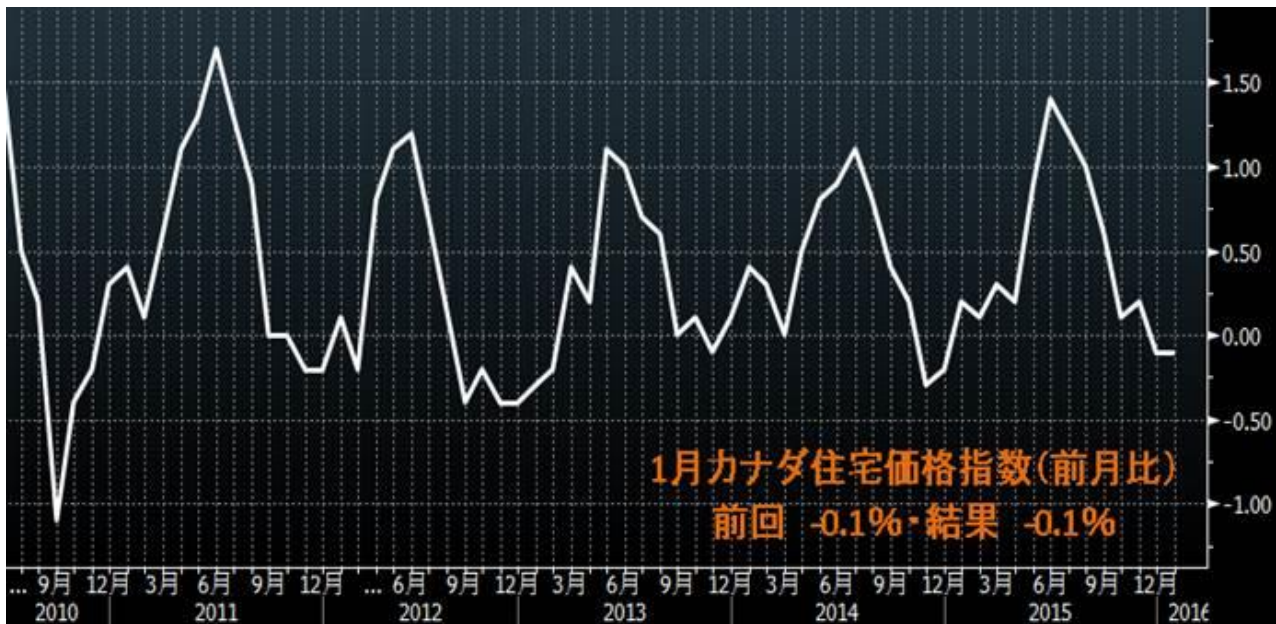
	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全輸出	-0.8	-1.1	-0.7	-0.2	-0.6	-1.4
農業	-1.1	-1.0	-0.9	0.1	-1.4	-2.5
非農業	-0.8	-1.1	-0.7	-0.3	-0.5	-1.3
食品・飲料等	-1.6	-1.1	-0.8	0.5	-1.4	-2.9
資本財	-0.1	-0.2	-0.1	-0.2	0.0	-0.1
自動車・部品	0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	0.0
消費財	-0.4	-0.4	0.0	-0.1	-0.2	-0.4



(出所: ネットダニア)

22:30
 << 経済指標の結果 >>

- 1月カナダ住宅価格指数 (前月比) -0.1% (前回 -0.1%)
- 1月カナダ住宅価格指数 (前年比) 5.9% (前回 6.2%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	15765.85	+105.67
ナスダック	4311.09	+44.29

(出所：SBILM)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ミシガン大学消費者信頼感指数 90.7 (予想 92.3・前回 92.0)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ ミシガン大学消費者信頼感指数 ▶

2月速報・1月・12月・11月・10月・9月

消費者信頼感・・・90.7・92.0・92.6・91.3・90.0・87.2

景気現況指数・・・105.8・106.4・108.1・104.3・102.3・101.2

消費者期待指数・・・81.0・82.7・82.7・82.9・82.1・78.2

1年インフレ・・・2.5・2.5・2.6・2.7・2.7・2.8

5年インフレ・・・2.4・2.7・2.6・2.6・2.5・2.7

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米企業在庫(前月比) 0.1% (予想 0.1%・前回 -0.1%)

前回発表の -0.2%から-0.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米企業在庫》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月	前年同月比
企業在庫	0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1	0.0	1.7
製造業	0.2	-0.3	-0.2	-0.5	-0.4	-0.3	-1.6
小売業	0.4	0.3	0.1	0.8	0.5	0.7	5.4
卸売業	-0.1	-0.4	-0.3	0.2	0.3	-0.3	1.9

	12月	11月	10月	9月	8月	7月	前年同月比
企業売上	-0.6	-0.4	-0.3	0.0	-0.6	0.1	-2.7
製造業	-1.4	-0.1	-0.7	-0.3	-0.9	-0.2	-4.7
小売業	0.0	0.3	-0.1	-0.1	0.0	0.8	1.8
卸売業	-0.3	-1.3	-0.2	0.5	-0.9	-0.3	-4.5

0:05

《 要人発言 》

ダドリー・NY連銀総裁

- ・「米経済は衝撃に耐えられる力が強くなった」
- ・「景気拡大が老衰で息絶えることはない」
- ・「金融政策は依然としてかなり緩和的で適切」
- ・「著しいインフレリスクが生じる可能性は低い」
- ・「金融システムは危機前に比べ著しく強化された」

0:35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、原油先物相場の反発や欧州主要株価の上昇を好感し、投資家のリスク志向がやや強まり、主要株価は堅調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時 181 ドル高まで上昇する動きとなった。

0 : 55

◀ 要人発言 ▶

ダドリーNY連銀総裁

- ・「金融状況がタイト化すれば考慮する」
- ・「最近の市場は海外情勢を反映」
- ・「ドルはここ数週間、かなり弱含んだ」

- ・「最近の出来事は3月のFOMCでの決定で考慮される」
- ・「インフレ期待がさらに低下したと指摘」
- ・「マイナス金利の議論にあまり時間を割いていない」

- ・「株式相場はかなり大幅に下落した」

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 1月の米小売売上高は、前月比+0.2%の4499億400万ドルとなり、市場予想の+0.1%を上回る結果となった。前年同月比では+3.4%。自動車や食品、通信販売などの非店舗小売りが好調となったことが押し上げ要因となった。

①品目・業種別では、自動車・同部品が+0.6%、電子・家電が+0.1%、服飾が+0.2%、食品・飲料が+0.5%、非店舗小売りは+1.6%と昨年2月以来の高水準、総合小売りも+0.8%と昨年5月以来の高い伸びだった。一方、ガソリンの値下がり背景にガソリンスタンドは-3.1%、外食も-0.5%となり、米東海岸を襲った大雪が影響した可能性がある。

②変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は+0.1%と、横ばいを見込んだ市場予想を上回った。前年同月比では+2.5%となった。

(2) 1月の米輸入物価指数は、前月比-1.1%と市場予想の-1.4%を上回ったが、7ヵ月連続のマイナスとなった。前年同月比では-6.2%。原油安を背景にエネルギー関連の値下がりが続いたことが、全体を押し下げる要因となった。ただ、全体の前年同月比での下落率は縮小傾向にある。

①石油・石油製品は、前月比で-13.4%と下落率が拡大。前年同月比では-35.3%。石油以外の品目は前月比-0.2%、前年同月比は-3.1%。品目別では、原油が-11.7%、天然ガス-3.2%、食品は+0.6%、自動車・同部品は+0.2%。

②国・地域別では、カナダが-2.8%、メキシコ・中南米は-1.2%、EUが-0.3%、日本は-0.1%、中国は-0.1%。

③輸出物価は、前月比-0.8%、前年同月比では-5.7%。農産物は、前月比-1.1%と3ヵ月連続のマイナス。前年同月比では-12.7%。農産物以外の品目では、前月比で-0.8%、前年同月比では-5.0%、自動車・同部品は前月比で+0.1%となった。

(3) 2月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想の92.0を下回る90.7となり、1月の確報値から1.3ポイント低下し、4ヵ月ぶりの低水準となった。現状指数は105.8と1月確報値から0.6ポイント低下、期待指数は81.0と1月確報値から1.7ポイント低下した。また、1年後のインフレ期待は2.5%で1月確報値から横ばいだった。

(4) 米12月の企業在庫高は、前月比+0.1%の1兆8131億4100万ドルとなり、市場予想と一致した。前年同月比では+1.7%。販売減により在庫が増加しており、企業の在庫調整は一段と長引く可能性がある。

① 種別では、製造業が0.2%、小売業は+0.4%、自動車・同部品を除く小売業は+0.2%、卸売業は-0.1%減少した。小売業の内訳は、自動車・同部品が+0.9%、服飾が+0.9%、家具・家電は-2.1%、建材・園芸は-0.3%。

②企業売上高は、前月比-0.6%の1兆3023億3300万ドルとなり、昨年8月以来の大きな下げ幅となった。前年同月比では-2.7%。業種別では、製造業が-1.4%、卸売業は-0.3%、小売業は横ばいだった。

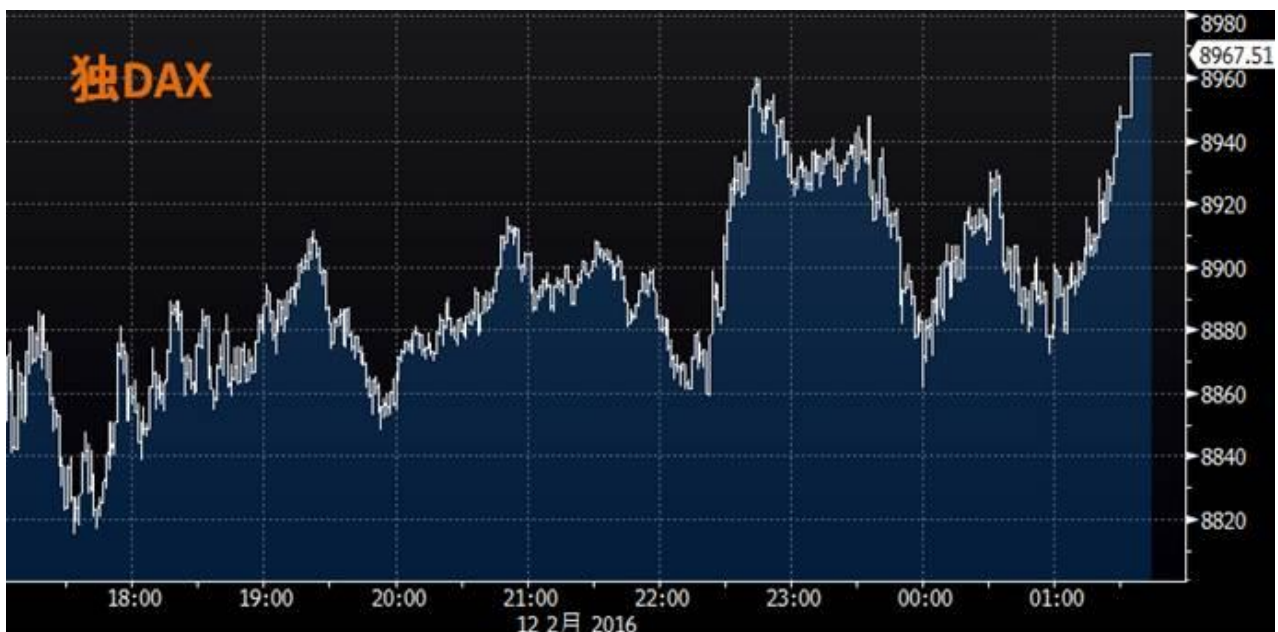
③売上高に対する在庫の比率は、前月から0.1ポイント上昇の1.39となり、2009年5月以来6年7ヵ月ぶりの高水準となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5707.60	+170.63
仏 CAC40	3995.06	+98.35
独 DAX	8967.51	+214.64
ストック欧州 600 指数	312.41	+8.83
ユーロファースト 300 指数	1232.09	+36.33
スペイン IBEX35 指数	7920.80	+174.50
イタリア FTSE MIB 指数	16514.87	+741.87
南ア アフリカ全株指数	48589.69	+1178.12

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油価格が反発したことに加え、堅調な決算が好感されてコメルツ銀行の株価が急伸したことで投資家心理が改善し、主要株価は大幅上昇となった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 15891.79 (+231.61)、S&P500 1856.66 (+27.58) ナスダック 4315.98 (+49.14)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、1月の米小売売上高が市場の予想以上に増加したことで米景気の先行きに対する不安が後退し、安全資産とされる米国債の売りが先行した。原油先物や米国株が値上がりしたことも投資家のリスク志向の回復につながり、国債相場を圧迫した。

午前の利回りは、30年債が2.56%（前日2.51%）、10年債が1.71%（1.66%）、7年債が1.46%（1.41%）、5年債が1.17%（1.14%）、3年債が0.85%（0.83%）、2年債が0.66%（0.66%）。

4:15

◀ 要人発言 ▶

中曽日銀副総裁～NYでのスピーチ

- ・「量的緩和とマイナス金利は相互補完の関係」
- ・「資産購入が限界に近いとの意見に同意せず」
- ・「必要とあれば、日銀は量的・質的緩和でさらに行動可能」
- ・「円の上昇は急激だった」
- ・「金利のマイナス幅拡大はテクニカルには可能」
- ・「為替レートの安定は非常に重要」

5:05

NY金は、中心限月が前日比8.40ドル安の1オンス=1239.40ドルで取引を終了した。

5:25

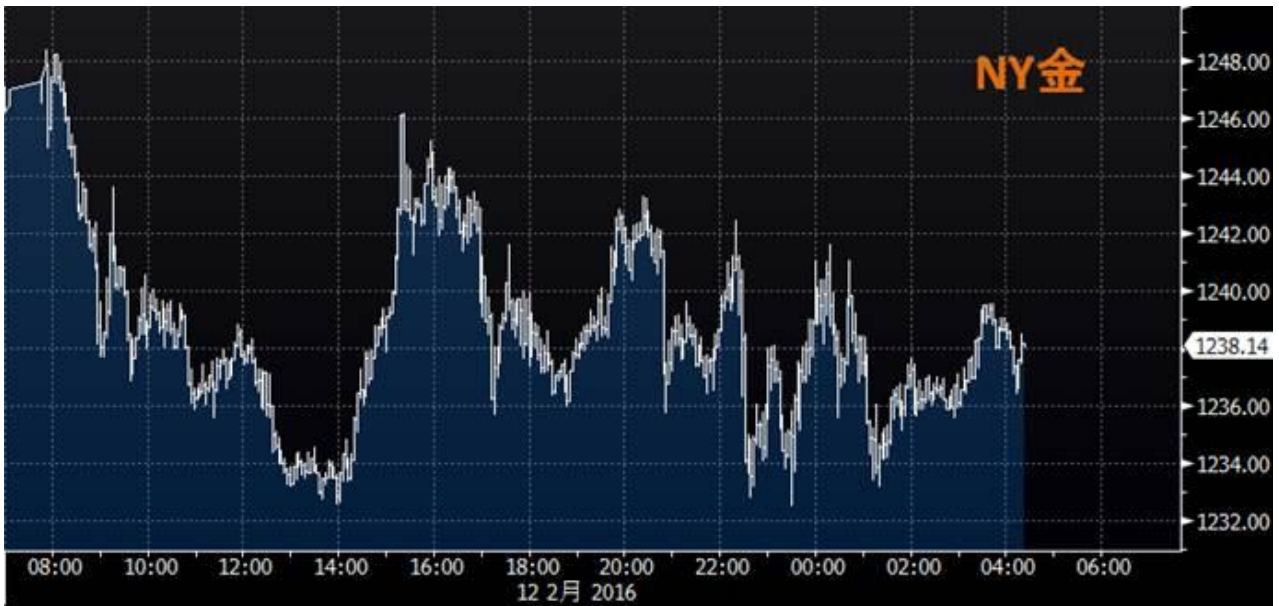
NY原油は、中心限月が前日比3.23ドル高の1バレル=29.44ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1239.40	-8.40
NY 原油	29.44	+3.23

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

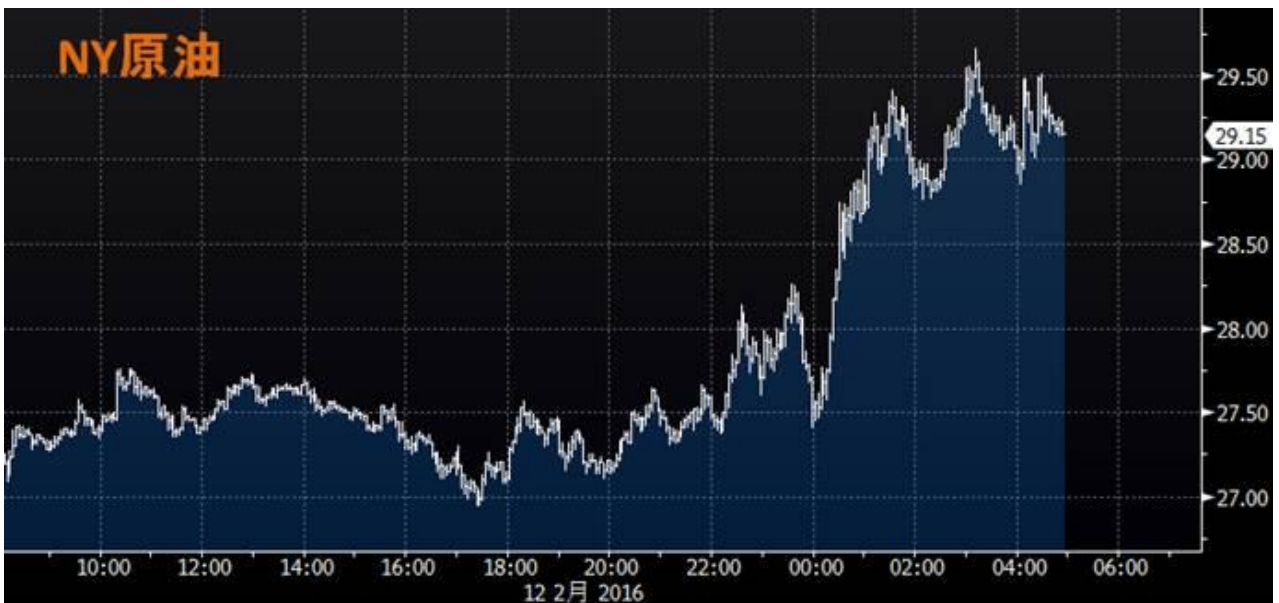
NY金は、欧米株の大幅上昇をきっかけに、これまで逃避的に買っていた金を売って当面の利益を確保する動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、UAEのエネルギー相が、OPECは協調減産の用意があると発言したことが引き続き材料視され、堅調な動きが続いた。また、米国の石油掘削装置稼働数が減少したとの発表も支援材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	15973.84	+313.66	15974.04	15691.62
S&P500種	1864.78	+35.70	1864.78	1833.40
ナスダック	4337.51	+70.67	4340.13	4274.15

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、原油先物相場の反発や欧州主要株価の上昇を好感し、投資家のリスク志向がやや強まり、主要株価は終盤まで堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比で 308 ドル高まで上昇する動きとなった。



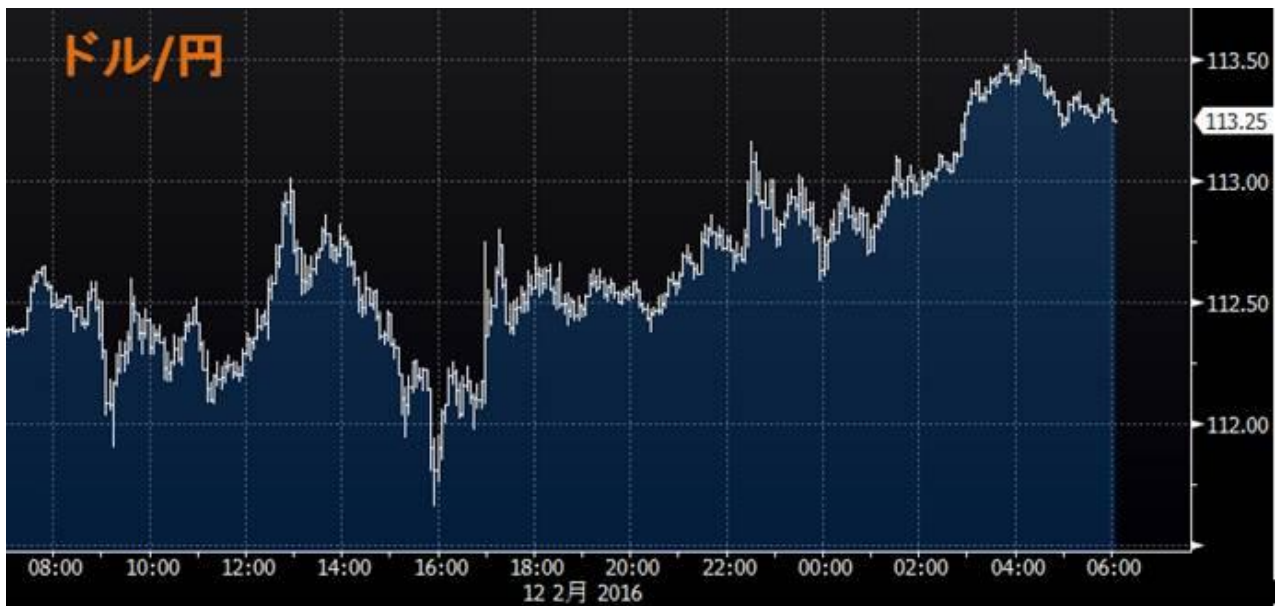
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	113.29	113.55	112.60
EUR/JPY	127.51	127.60	126.72
GBP/JPY	164.29	164.78	162.88
AUD/JPY	80.46	80.65	79.56
NZD/JPY	75.05	75.21	74.53
EUR/USD	1.1257	1.1278	1.1214
AUD/USD	0.7104	0.7113	0.7064

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が予想以上に改善したことから、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、クロス円はやや上値の重い動きとなった。ただ、午後には原油や株価が大きく上昇したことから、リスク回避の動きが後退し、安全資産とされる円を売る動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。